



センターだより

愛知県勤労者安全衛生研究センター
〒456-0002
名古屋市熱田区金山町1丁目14-18
ワークライフプラザれあろ3F
TEL(052)684-0003
FAX(052)684-0303
連合愛知ホームページからも閲覧できます
<http://www.rengo-aichi.or.jp>

減災ルネサンスをめざす

必ず来る！南海トラフ地震 “予想される人的・物的被害”



福和先生

2月3日(火)名古屋国際会議場において、企業の総合的な地震対策を考えるセミナーが連合愛知も後援して開催された。名古屋大学減災連携研究センター教授福和伸夫氏の講演内容について、聞き取った概略を紹介する。

災害は忘れたころにやってくる？

私はうがったものの見方をしているかもしれない。今日の話も可能性はあるが断定もできない。しかし、会社を守るためにはできる限り“想定外”をなくさなくてはならない。

名古屋の街を見てみると、エネルギー施設は全部、最も危険な沿岸の埋め立て地にある。電力自由化の中で、少しでも安く供給する方が勝ち組で、経済合理主義の下、安全性は相対的に下がる。

「堤防」について誰も耐震性を言っていない。しかし、震度6弱を超える地震で75%沈下すると予測されている。湾岸埋め立て地に多くの方が住んでいるが、こうしたところでは液状化も起こりやすい。液状化が起これば、ガス・水道も下水も破断する可能性が高いし、消防車も入れなくなるので消火ができない。長期冠水すると、残念だがこの場所は、長期放棄となりガレキの捨て場所になる。

建築基準法は、今から65年前超高層ビルなどなかった頃に、全国一律の最低の基準として制定された。建築基準法は「絶対安全」を保障していないし、相対的にハザードの高い地域であろうと基準さえクリアすれば良い。

駅前により大きな建物を、設備を整えて、より見栄えをよくし、より早く、より安くという発注であれば、科学技術の力を一杯使って基準法ギリギリで安全性を下げる。これは社会の価値観による。

かつて人が住んでいたところは、何度も災害により手痛い目にあった経験から、災害を避けるという意味で集落は安全な場所にしか造って来なかった。

現在ではそういうことをあまりにも忘れてしまった。地名には様々なメッセージが残っている。サンズイ編のついた地名は水に関係するところで、かつては人の住まなかったところである。

阪神・淡路、東日本大震災の被害もそういう所で大きくなった。

今度起こる地震は、国民の半分が被災し、東北の10倍の被害が予想される。死者は全国で32.3万人、一番ひどいのが静岡で10.9万人、次いで和歌山で8万人、愛知は7番目で2.3万人。直下型で揺れは大きく、津波は早く到達する。また、海拔0mに住んでいる人口は、愛知で50万人、東京で100万人いる。愛知の火災件数は12万件と予想されるが県内の消防車は300台であり、火事に

転ばぬ先の「転倒防止対策」を！

厚生労働省では、死傷災害の2割以上を占め、近年増加傾向にある「転倒災害」に着目し、労働災害防止団体とともに「STOP! 転倒災害プロジェクト2015」を主唱して、各事業場における転倒災害防止対策の展開を図ることとしている。



これを受けて愛知労働局は、労働者人口の高齢化の一層進行が見込まれる中、事業場における転倒災害防止対策はますます重要となっているとして、各事業所・団体に協力要請を行い、この取り組みを推進する。

転倒災害防止のためのチェックシート

チェック項目	☑	チェック項目	☑
1 身の回りの整理・整頓を行っていますか。通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>	6 職場巡視を行い、通路、階段などの状況をチェックしていますか	<input type="checkbox"/>
2 床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>	7 荷物を持ちすぎて足元が見えないことはありませんか	<input type="checkbox"/>
3 段差のある箇所や滑りやすい場所など、に注意を促す標識をつけていますか	<input type="checkbox"/>	8 ポケットに手を入れながら、人と話しながら、携帯電話を使いながら歩いていますか	<input type="checkbox"/>
4 安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか	<input type="checkbox"/>	9 作業靴は、滑りにくさを考えて選んでいますか	<input type="checkbox"/>
5 ヒヤリハット情報を利用して転倒しやすい場所の危険度マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>	10 ストレッチ体操や転倒防止のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

どのように改善するかは「安全衛生委員会」などで、全員でアイデアを出し合いましょう！

STOP! 転倒災害プロジェクト2015

転倒災害は、どのような職場でも発生する可能性があります。職場での転倒の危険性は、働くすべての人が問題意識を持って原因を見つけ、対策を取ることで減らすことができます。「転倒」という身近なテーマから職場の安全意識を高め、安心して働ける職場環境の実現に向けて、「STOP! 転倒災害プロジェクト2015」を展開します。

なれば消火できない。被害はさらに大きくものと予想される。

そして、家の崩壊は40万戸となれば10年では絶対建てられない。我が国の力では応急仮設住宅でも10万戸が限度だ。耐震化していないと、とんでもないことになる。

東京・大阪・名古屋を比較すると名古屋が安全である。ただ、足りないのは、若者とシニア層、これを改善すれば圧倒的に地方のが、どんな面においても豊かである。

熱田台地にある名古屋は昭和を残せる唯一の街である。東京・大阪の知事は高いところが好きだ。愛知県庁は免震構造であり形を残すことができ、おかげで重要文化財となった。防災上の100m道路があり、最も安全なところに官庁街があり、リニア新幹線もその下を通る。

減災ルネサンス

災害を減らし安全で魅力ある地域づくりを減災ルネサンスと呼びたい。

地域を魅力的にし、地域に大切な人を残す。みんなが故郷を好きになる。

地域に有為な人が集まり・残る。地産池消・自律分散協調型の社会をつくる。

労働保険とは？ 年度更新手続きとは？

年度更新研修会でお答えします

労働保険年度更新研修会開催

と き：2015年4月9日(木) 13:30~

ところ：れあろ6階大会議室

内 容：①労働保険とは

②年度更新手続きについて

③質疑・応答

どなたでも参加できます

現代版参勤交代で、支店に出す時は生まれ育った支店へ、家族は支店に残しておき、旦那だけが時々東京へ行く。

そして、東京の大学を全部地方へ移管する。大事なキーワードは、地域力を育む、「ひと」・「こと」・「もの」・「ば」づくりをし、我々の社会の持てる力を結集すること。そして、つなぎ役をつくること。



Think globally act locallyの態度をキープすること。信頼できる人がちゃんと行動し、あらゆる人に気づいてもらい、災害のことを理解し、その解決策を提示し、実践するというループが回る。

3A+5A+10J

いま大事だと考えているのは、3つのA。

頭、汗、愛嬌。頭を使え、頭が足りないものは汗をかけ、汗もかけないものは愛嬌をふりまけ！意味するところは、戦略の立案と実践力と連携力である。

5A=Regional, (地方) Robust, (強固な) Redundant, (非常に豊富な) Resistant, (抵抗力がある) Resilient (澁刺とした)。

10J=名古屋大学は3つのJ、自由・地道・地元愛と言われているが、これに自主・自律・自助・自力・情報・実践・持続、を加える。こんなものができれば大丈夫で、災害を減らすことで災害を克服し、それが地域のルネサンスにつながるいいと考えている。

名古屋大学では、減災のための研究と備えのための教育と啓発、いざという時の対応の拠点として減災館を造った。この減災館を通して地域を豊かにするという、減災ルネサンスを目指していきたいので、皆様も是非協力をいただきたい。

労働保険豆シリーズ②

労災保険

労災保険は、業務上の事由又は通勤による労働者の負傷、疾病、障害、死亡等に対して迅速かつ公正な保護をするために、必要な保険給付を行い、あわせて社会復帰の促進、当該労働者及びその遺族の援護、労働者の安全及び衛生の確保等を図り、もって労働者の福祉の増進に寄与することを目的とする制度である。

労働者（パート・アルバイト・日雇い含む）を一人でも雇用している事業所は必ず加入しなければならない。

雇用保険

労働者が失業した時の失業給付や、失業した労働者の生活の安定や再就職の促進を図ることを目的とする制度である。

労災保険と同様、一人でも雇用していれば必ず加入しなければならない（○31日以上雇用の見込みがあること○週所定労働時間が20時間以上あること）が、（ ）内未満の場合や65歳に達した日以降新たに雇用される者は適用除外となる。

労働保険年度更新手続き

労働保険の保険料は、毎年4月1日から次の年の3月31日まで（保険年度）の1年を単位として計算されることになっている。その額は保険関係が成立しているすべての労働者の「賃金総額」に、その事業に定められた「保険料率」を乗じて算出される。

具体的には、保険年度の当初に概算で保険料を決めて納付しておき、保険年度末に賃金総額が確定したところで清算するという方法をとっている。

したがって、前年度またはそれ以前から既に保険に加入している事業主は、新年度の概算保険料を納付するための申告・納付と併せて前年度の保険料を清算するための確定保険料の申告・納付の手続きが必要となる。これが「年度更新」の手続きである。

前年度の確定清算に余剰金が生ずれば、翌年度の保険料はその分安くなるし、清算で不足が生ずれば高くなる。

労働保険の年度は4月1日から3月31日までであるが、年度更新の申告・納付期間は6月1日から7月10日までとなっている。

健康投資で健康寿命をのばす

前号に続き12月9日開催の健康寿命をのばそう！サロン報告。

あいち健康の森健康科学総合センター長の津下一代氏の「健康寿命延伸に向けて健康増進施設へ期待する役割」～日本成長戦略を踏まえて～と題して講義が行われた。概略は以下のとおり。

今年大きな発表があった。保健指導は平成20年から始まったが、保健指導に参加した人としなかった人で、翌年の生活習慣病（糖尿病、高血圧、脂質異常症）関連医療費がどのように変化するかを調べたものを、第二次中間とりまとめとして発表した。

それによると、動機づけ支援（結果説明と目標設定、6か月後の評価）では翌年の医療費が20%、きめの細かい継続的なサポートがある積極的支援では35%、少ないことがわかった。

検査値の改善度合いも積極的支援の方が良好であった。生活習慣を見直すことで血圧、血糖、脂質も全部よくなった。保健指導を受けなかった人は悪くなっていた。

3～4%減量で大きな効果

体重の3～4%の減量で効果があることが明らかとなっている。体重75kgの人で3kg。これを3か月で下げるとすると、1か月1kg=7,000kcalに当たる。

1日に換算すると230kcalの収支を減らせばよい。

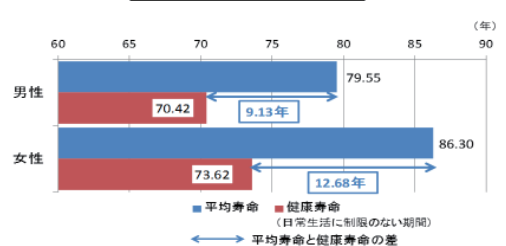
食事で大盛りから小盛りにするとか、おかずの量や内容を変える。

運動をする、エスカレーターに乗らないという生活習慣を変えることで健康状態が達成できる。

中断する人もいることから本人の頑張りだけでなく頑張れる環境作りも課題である。

さて、現在100歳以上の人は3万人いる。75歳以上で死亡率が高くなるが、90歳まで到達する人は女性で半分近く。

平均寿命と健康寿命の差



男性で1/4近くと人生90年時代となっている。

人間には病気になる仕組みが備わっ

ているが、これはメンテナンス次第だ。だから健康づくりが重要である。

動脈硬化は、加齢、喫煙、糖尿病、食べ過ぎ、ストレス、高血圧、脂質異常、運動不足、飲みすぎ、家族歴等の危険因子で起こり、脳、心臓、腎臓、その他全身で血栓を引き起こす。

認知症の最大の危険因子は「年齢」、動脈硬化、受動喫煙、家族歴でリスクを高める。

禁煙、節酒、減塩、運動、適正体重の5つの健康習慣でがんのリスクは半分近く下がる。

健康投資・健康経営の重要性

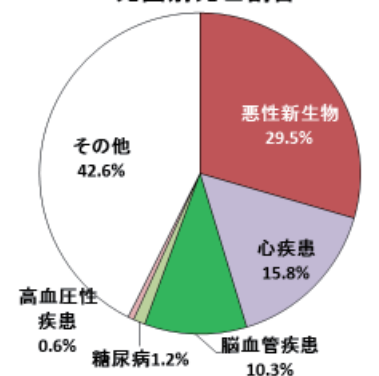
日本再生戦略の中では、健康寿命の増進が主要テーマとなっている。高齢化の進展と医療費の増大が進む我が国において、国民一人ひとりの取り組みだけでなく、企業や健康保険組合が、組織として従業員等の健康状態の維持増進に取り組む必要性が高まっている。

生活習慣病は死亡者数の約6割を占める。病気になる、医療費がずーとかかるのはダメで、健康づくりの先行投資として必要なものは積極的にする。これからは65歳や70歳まで働くこととなるかもしれない。そうすると、現状でも転倒災害も多くなっていることから、体力のある高齢者にしていかななくてはならない。

こうしたことから、データヘルス計画「レセプト・健康診断情報等の分析に基づく、効率的・効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施するための事業計画」を策定し取り組むことが重要となっている。

今後の検討方向は「地域包括ケアシステム」を補完し、地域で高齢者のQOL（クオリティ・オブ・ライフ＝生活の質）を確保する観点から、検診・健康維持・増進等の健康予防サービス、運動・栄養指導、配食、見守り支援等の慢性期生活支援サービスなどを、公的保健サービス外のサービスとして、地域の実情等を踏まえて育成・確立していく。

死因別死亡割合



生活習慣病は死亡者数の約6割を占める